

令和3年度（2021年度）金沢大学法科大学院 入学試験問題

【C日程】法律専門科目試験

憲法 採点基準

問題1 20点

薬事法違憲判決における、違憲審査の厳格化の根拠及び判断枠組みにつき、正確な言及がなされているかに関して、5点を配点する。その上で、本件における人力車の営業の自由に対する本件条例による規制が、職業選択の自由そのものへの制約に類する職業の自由に対する強力な制限に当たるかどうかにつき、それが適切な理由づけから論証されている場合には、5点を配点する。また、上記の判断枠組みを踏まえた上で、本件条例における立法目的及びその達成手段としての人力車営業に対する規制につき、判例の射程に基づき適切に評価されているかについて、10点を配点する。

問題2 5点

国会の唯一の立法機関性につき、①国会中心立法の原則及び、②国会単独立法の原則に関して、両原則の具体的内容につき、適切な説明がなされている場合には3点を配点する。また、①の憲法上の例外につき、衆参両議院の議院規則制定権（58条2項）、内閣の政令制定権（73条6号）、最高裁の規則制定権（77条1項）がそれに当たる点、及び、②につき、内閣の法案提出権（72条）、地方特別法の住民投票（95条）が同じく憲法に規定された例外に該当することが言及されている場合には、各1点を配点する。